

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	7年 1月 10日 ～ 7年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○従業者評価実施期間	7年 1月 10日 ～ 7年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学習支援の充実度	読み書き・語彙力・読解力・音読力などの能力向上だけでなく、指導員とのやり取りを通し、質問する力や伝える力を習得できるような会話をする また、学校の授業での躓きに早く気づき、保護者への助言、本人への助言ををすることで躓きを見逃さず、解決できるように支援する	できるできないだけでなく、頑張ったことを認め、ご家族や学校の先生にも働きかけていくことでやる気を引き出している
2	異年齢・様々な障害特性の子との関わりを持ち、コミュニケーションをとることができる	難聴児も受け入れ、手話や筆談、ジェスチャーなど自分の意思を伝えるための手段を考えながらコミュニケーションをはかる 暴言や暴力に対しても根本的な問題を見つけ、社会的に認められる言動と一緒に考えながら、気持ちを代弁するなどし、語彙の習得をしていく	最近は手話に興味を持つ子もいるため、一緒に検定を目指すこともしている
3	四季を感じる制作や課外活動を通し、社会性を養う アートセラピー、色彩心理の資格を持った指導員が担当し、言葉にできていない気持ちを汲み取りながら指導できる	四季を感じる活動として桜の花見、つくし取り、ひまわり畑、紅葉、どんぐり拾い、雪遊びなどを行い、制作に繋げる 制作では手先の感覚や発達を促すだけでなく、物の貸し借りなども入れながらコミュニケーションを図るなどの工夫もある 年に数回、風景描画法を取り入れ、心理状態を見ながら、子どもたちを話す機会を設けている	以前は制作を様々な団体が行う作品展に出すなどしていたので、またこうしたことにも積極的に参加できるようにする

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信が少ない	個々の保護者さんとは連絡を密にしているが、ブログやSNSなどの活用ができていない、情報発信がないと言われてしまう	SNSの発信を強化していく
2	保護者さん同士の交流の場がない	コロナ禍でストップしてしまった 土日に営業日がないので、指導員の勤務の問題もあり、交流会などの開催ができていない	保護者さんのご意向を聞きながら、どんな形での開催がいいのかを検討しています
3			